

## 信頼性試験対応規格

### 機械振動

試験項目	対応規格名
正弦波試験	ISO 16750-3 / JIS C 600682-6 / JIS D 1601 / JASO D 014-3 他

# 試験名：正弦波振動試験

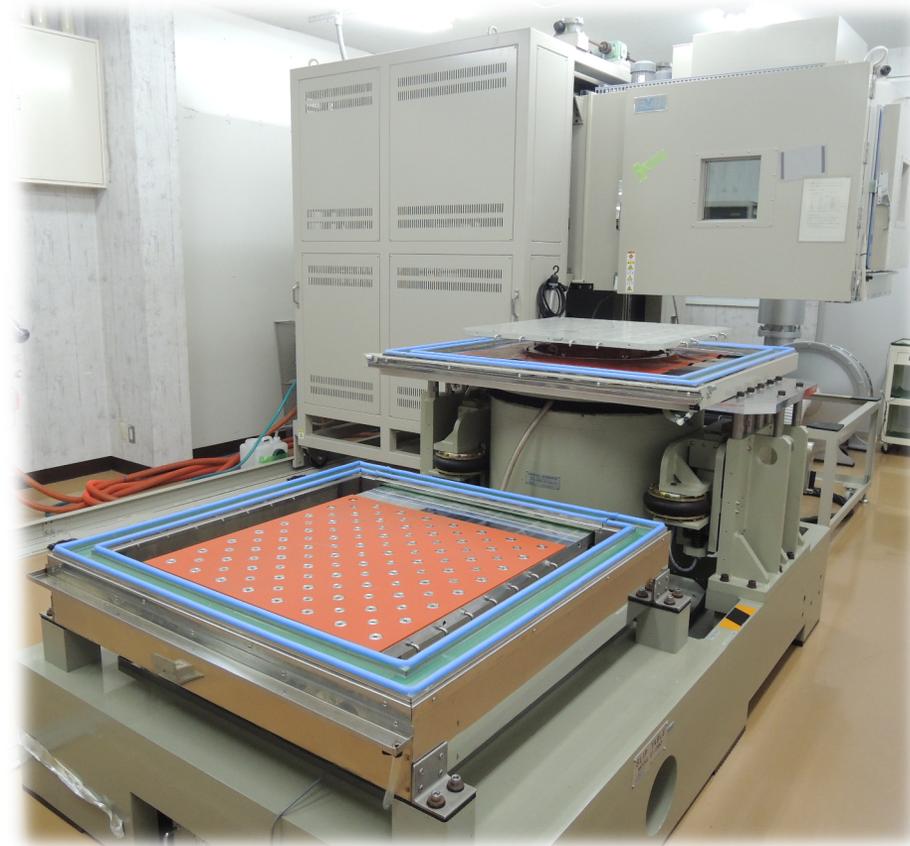
(対応規格)ISO16750-3

## ■概要

自動車部品の国際規格でISO-16750-3に該当する機械負荷では振動・衝撃試験が扱われ、乗用車、商業車、取付部位により正弦波振動、ランダム振動、SOR、温度複合試験、衝撃試験と試験条件を規定している  
ここでは正弦波振動試験について記載する

## ■目的

固有振動数をもった構造物(エンジンその他)に対してのサンプルの振動特性を測定する。サンプルの固有振動数に対する耐久性を確認する



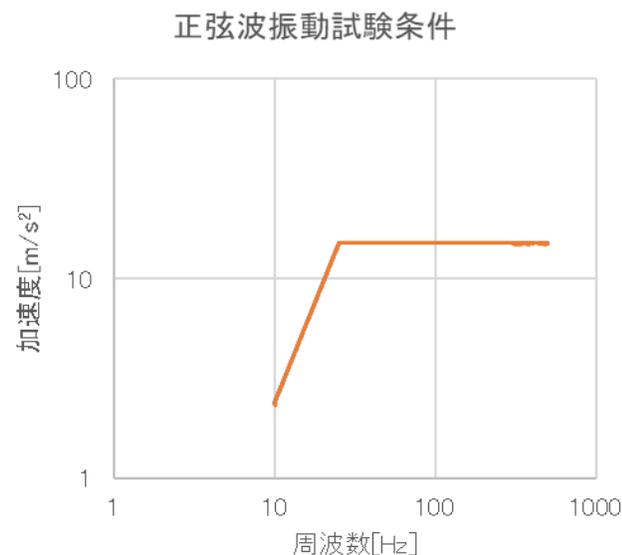
複合振動試験装置(EMIC製)

# 試験名：正弦波振動試験

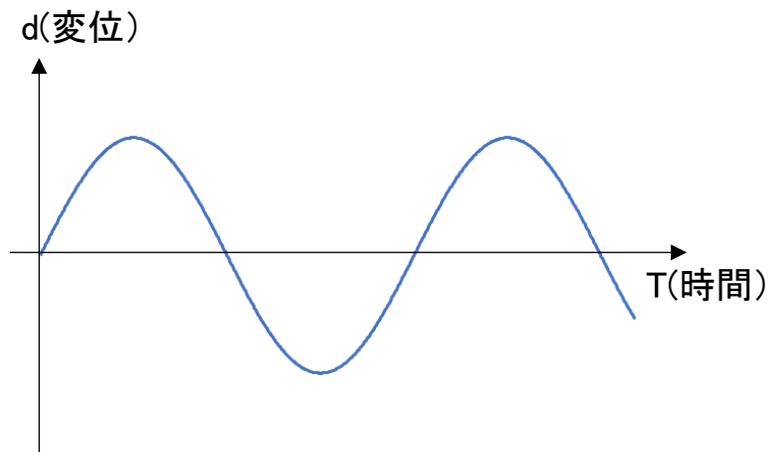
(対応規格)ISO16750-3

## ■ 試験例

周波数[Hz]	加速度[m/s <sup>2</sup> ]	振幅[mmp-p]
10~25	-	1.2
25~500	15	-



— 目標 — 応答(例)



## ■ 加振機仕様

型式：F-35000BDH/LA36AW

振動数範囲：(DC)~2200Hz

正弦波加振力：35kN

ランダム波加振力：28kNrms

ショック波加振力：87.5kN

最大加速度：1471m/s<sup>2</sup>(150G)

最大変位：60.0mm(p-p)

最大積載重量：400kg

## ■ 恒温槽仕様(垂直・水平ともに可)

型式：VC-102DWMY(53S)P3TH/V

温度範囲：-70°C~+180°C

湿度範囲：30%RH~98%RH